

【事務事業調査】

事務事業名	広報たかねざわ発刊費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-02107-003-01-02-0
担当部課	総務企画部 秘書広報課	担当 サブリーダー	広報公聴担当 林 博志	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	町民及び関係行政機関印刷製本と配布は各業者委託、町の行政施策の周知により町政に対する町民の理解を深め、町の主要行事等の周知も行い、時勢にあった関心事や各分野での町民活躍を紹介し町民の活性化を図る。また、有料広告も取り入れ一層の共有と財源の確保を視野に いれる。	「広報たかねざわ」は町行政施策と行事の紹介は勿論、時勢にあった事柄や各分野の町民の生活、生涯学習や健康部門等、町民の生活に密着した内容も充実し、町民のライフホーム誌であると思われ れます。町民からの情報提供も増えてきたため、専用ページを作成。広報紙上で、町の意見交換の 場としても成り立っていくものと思われ。また、今後も有料広告を導入し、一層の共有と財源確保 を目指したい。
実績	計画どおりに、広報たかねざわを毎月1回(5日)発行しました。原稿は、各課等から依頼のあった 内容を職員がとりまとめて作成し、印刷は業者に委託しました。新聞折込委託により、新聞を購読 している町内約10,000世帯に配布しました。新聞未購読世帯への対応として、町HPに掲載 するとともに、庁舎玄関入口や図書館等、10箇所の公共施設へ配備し、自由に持ち帰ってもらっ ています。関係公共機関等(60箇所)に情報提供のため郵送しています。自主財源確保の手段と して、有料にて広告を掲載しています(1ヶ月1枠1万円)。	町の施策や制度を住民にお知らせするとともに、特に住民に理解してほしい事柄については、特集 を組むことにより周知や啓発を行いました。 また、町内で行われたイベントや行事、地域の問題を紹介したり、町民(広報レポーター)から提供を 受けた情報を記事にすることによって、地域に密着した親しみのある広報たかねざわになりました。さ らに有料広告では、19万円(6件分)の収入があり、自主財源の確保によりコスト削減にもつながり ました。

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
特集記事掲載数	6回	4回	4月号(交流の窓から見えるもの・国際交流関係)、7月号(大切なものこの手で守りたいから・消 防関係)、11月号(新しい公共交通がスタート・デマンド交通システム関係)、2月号(変わる町 の施設・指定管理者関係)

■事業費(計画)

細 節	金 額
1 消耗品費	100,000
2 印刷製本費	3,569,000
3 修繕料	20,000
4 通信運搬費	95,000
5 委託料	4,691,000
6	
7	
8	
	8,475,000

■事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 消耗品費	100,000
2 印刷製本費	3,569,000
3 修繕料	20,000
4 通信運搬費	95,000
5 委託料	4,691,000
6	
7	
8	
	8,475,000

■事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 消耗品費	36,540	事務用品(USBメモリ、ボールペン、CD等)
2 印刷製本費	2,843,979	広報たかねざわ印刷製本 1回平均@19.2×10,800 ×1.05(24P)、写真代ほか
3 修繕料	0	
4 通信運搬費	60,080	関係機関郵送料 @80×63箇所×12回
5 委託料	3,416,400	新聞折込委託料 1回平均(@26.75×9,900+@24.8 ×90枚)×1.05
6		
7		
8		
	6,356,999	

■事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		8,475,000	
	補正予算額		0	
	流用額		0	
	予算現額		8,475,000	
決 算	決算額		6,356,999	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計		0	0
	差引(一般財源)	8,475,000		6,356,999